



石巻広域クラブ通信

THE Y'S MEN'S CLUB OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY, 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI Center
1-5-11, Tachimachi, Ishinomaki,
986-0824, Japan

〒986-0824 宮城県石巻市立町 1-5-11
YMCA 石巻センター
電話 022-271-6759 (清水)

2016年9月・第3号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2016-2017年度 主題 ==

クラブ会長 平井孝次郎「地域を見つめて、楽しく奉仕を」
北東部部長 長岡正彦（もりおか）「明日のために、いま土台を築こう」
東日本区理事 利根川恵子（川越）「明日に向かって、今日動こう」
アジア地域会長 Tung Ming Hsian（台湾）「ワイズ運動を尊重しよう」
国際会長 Joan Wilson（カナダ）「私たちの未来は、今日より始まる」

<今月の聖句>

「わたしの恵みはあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮されるのだ」（コリントの信徒への手紙 12 章 9 節）

<今月のテーマ> : ユースの月 (ユース活動への支援)

9月第一例会プログラム

日時 9月16日(金) 18:30~20:30
場所 YMCA石巻センター
会費 1,000円

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. 開会点鐘 | 司会 日野 峻 |
| 2. ワイズソング | 会長 平井孝次郎 |
| 3. ゲスト紹介 | 一 同 |
| 4. 会長あいさつ | 司 会 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 平井会長 |
| 6. 食事・懇談 | 関川祐一郎 |
| 7. 特別プログラム | |
| (1) ゲストスピーチ | |
| 東北ヘルプ事務局長 川上直哉 様 | |
| 題:「福島原発エリアの現状と私達の課題」 | |
| (2) 第72回国際大会(台湾)報告 | |
| 西村富子ウィメン・清水弘一ワイズ | |
| (3) 被災地訪問と近況報告 | |
| 東京YMCA山手センター(協力会員)伊藤剛士様 | |
| 8. 諸報告と連絡 | |
| 9. ハッピーアニバーサリー | |
| 10. スマイル | |
| 11. 閉会点鐘 | 会長 平井孝次郎 |

強調月間・ユースの月に寄せて

クラブ会計 清水 弘一

ワイズメンズクラブの発展のためには、若者の積極的な参加が欠かせません。ユースとはワイズメン・メネットの子弟だけでなく、YMCAのリーダー、そのOB、海外からの留学生など、ワイズでは様々なプログラムをYMCAとともに実施しています。2年毎に行われる国際大会やアジア太平洋地域大会ではユースの集い(ユース・コンボケーション)が開かれ、世界各地から派遣されたユースが大会期間中(国際大会では一週間)寝食を共にして、国際平和等について議論し国境を越えた友情を体験する機会が得られます。(写真下:台北国際大会最終日でのユース・コンボケーションのパフォーマンス)



また、東日本区では毎年ユースボランティア・リーダーズフォーラムが全クラブからの資金援助で行われます。今年は、東京YMCA山中湖センターで9月9日~11日まで、各Yの新米リーダーとワイズメンが参加してYキャンプを楽しみました。

<今月のデータ>

【例会出席率】 在籍 21名 メーキャップ 0名 出席率 12/21 57%
8月例会出席者:メンバー12名、ゲスト0名、ビジター0名
【スマイル】 今月 31,750円、累計 20,320円 (今月分は4クラブより熊本地震へ)
【ファンド】 今月 0円、累計 149,210円
【B F】 今月 0円 累計 0円

会 長 平井孝次郎
副会長 日野 峻
書 記 末永 博
会 計 清水 弘一
担当主事 黒田 敦
ブリテン 関 喜一郎

8月・4クラブ合同納涼例会報告

- ・日 時 2016年8月19日(金) 18:30~21:00
- ・場 所 ホテルJALシティ仙台
- ・出席者 平井孝次郎、日野峻、青木満里恵、
阿部安子、石田信正、櫻井美智江、黒田敦、
西村富子、関喜一郎、清水弘一

・例会の報告 副会長 日野峻
「楽しかった!」「次を楽しみにしています♪」「またね☺☺☺」会が終わり帰りしな参加された方々が満面の笑顔で挨拶を交わしていました。リオ・オリンピックの年の8/19(金)は記念すべき日になりました。宮城県内にあります4つのワイズメンズクラブ合同の大納涼例会が、ホテルJALシティ仙台にて、初開催されたのですから。仙台クラブ、仙台広瀬川クラブ、仙台青葉城クラブ、石巻広域クラブに加えて、ゲストとしてもりおかクラブから長岡北東部長、井上会長ご夫妻と息子さん&お孫さんも参加され、総勢50名の記念大例会となりました☺。一同に介して親交が深まったこと、平和であることが何よりですね。役員の皆様ありがとうございました! 次回、冬場の大会を楽しみにしています♪



ビアパーティーの乾杯は日高見提供の平井会長が指名され、4クラブ仲間入りの挨拶を行いました。他己紹介、フリースピーチ、各クラブのパフォーマンスや全員での歌の合唱など、ホストクラブ仙台青葉城クラブさんの工夫されたプログラムに会は最後まで大いに盛り上がりました。



9月拡大役員会報告

- ・日 時 2016年9月2日(金) 18:30~20:30
- ・場 所 YMC A石巻センター
- ・出席者 平井孝次郎、日野峻、千葉徳正、黒田敦
石川光晴、関川祐一郎、清水弘一

・内 容
平井会長の開会点鐘、ワイズソング、会長挨拶、関川ワイズの食前感謝の後軽食、終了後、下記事項が報告・協議された。

1. 諸報告(詳細は9月号ブリテン参照)
 - (1) 第72回国際大会(台湾)参加報告(清水)
 - (2) 東京YMCA医療福祉専門学校 2016年夏・第11回石巻ワーク報告(清水)
 - (3) 石巻市荻浜地区津波の教え石プロジェクト意見交換会(第2回)の開催報告(日野、清水)
 - (4) 8月・4クラブ合同納涼例会の参加報告(ブリテン合同納涼例会報告参照)
2. 協議事項
 - (1) 北東部部会・評議会・もりおかクラブ創立10周年への出席について
 - ・YMCAのバス利用について
 - ・登録費のクラブ一部補助について
 - (2) これからのクラブファンド事業について
 - ・東京YMCA夏祭りバザー
 - ・東京YMCA南センター&東京都民教会バザー
 - ・大阪西クラブ40周年
 - ・東京YMCA秋祭り
 - (3) クラブブリテン9月号の発行と原稿依頼の件
 - ・清水ワイズより原稿依頼と内容の説明があった。
 - (4) 今後のスケジュールと対応について
 - ① 荻浜地区津波の教え石プロジェクト会議(第3回) 2016年09月09日(金)
 - ② 9月第一例会 2016年09月16日(金)
 - ③ 北東部部会・評議会・もりおかクラブ創立10周年 2016年09月17日(土)
 - ④ YMCAチャリティラン(東北学院大学泉キャンパス) 2016年09月22日(祭)
 - ⑤ 東京YMCA歌の広場(長寿の郷広渕) 2016年09月26日(月)
 - ⑥ クラブ拡大役員会 2016年10月07日(金)
 - ⑦ YMCAチャリティゴルフ大会 2016年10月20日(木)
 - ⑧ クラブ第一例会 2016年10月21日(金)
 - (5) その他
 - ① 12月クリスマス例会について
クラブとして初めてのクリスマス会となるため早目の検討が必要ではないかとの意見があり、協議した結果、開催予定日として12月9日(金)を第一候補とすることになった。場所、予算等については、今後役員会などで検討していくことになった。
 - ② YMCAチャリティゴルフ大会への賞品提供について、平井会長より「日高見純米酒」を2本提供する旨の申し出があり、黒田担当主事より、実行委員会に報告することになった。
 - ③ 石川ワイズより美味しいオリジナルコーヒーを自ら点てていただきました。

第72回国際大会 in 台北に参加して (1)

石巻広域クラブ 清水 弘一

国際大会への参加は横浜国際大会以来 6 年ぶりの参加でした。横浜大会ではホスト国の実行委員としてプログラムをいかに進行するかで、大会を楽しむ余裕がありませんでしたが、今回は、大会前の観光も楽しむことができ、至るところで台湾料理にも満喫し、天候にも恵まれ、加藤グループ一行のメン・メネットの雰囲気大いに癒されて楽しい 5 日間となりました。当クラブからは、西村富子さんと清水の 2 名が参加しましたが、東日本大震災発生から 5 年 5 ヶ月、台湾を始め世界のワイズメンから多くの支援を受けました。大会中、参加者に復興状況の報告とお礼のアピールする機会を模索しておりました。

<8月3日(水)>

羽田空港より約 4 時間、15 時過ぎ台北松山空港に到着、蒸し暑さを感じながらバスに乗り、台北のシンボル超高層ビル台北 101 を横目に一路九份観光へ。九份はかつて金鉱で栄えたところで山の斜面に土産店や雑貨店がへばりつくように立ち並び、レトロなムードが漂い、宮崎駿監督のアニメ映画「千と千尋の神隠し」の舞台になったところでも有名になった場所でした。(写真左下)

頂上まで 360 段の階段を駆け上り、帰り際、夕日が沈む海面を眺めながら夕食、提灯などで飾られた夜景に見送られて、台北市内に戻りました。(写真下↓)



<8月4日(木)大会初日>

午前中、我がグループは、奇怪岩の大パノラマが続く野柳風景区と台湾の歌手・テレサテンの墓のある金山安楽園に出かけました。さすが台湾の人気歌手だったテレサテン、広い墓地にはピアノの銀盤のモニュメントが置かれ、絶えることのないファンからの花が供えられていました。昼は、小籠包で有名なテインタイフォン(鼎泰豊)で舌鼓を打ち、大会会場の圓山大飯店(グランドホテル)に急ぎました。



午後 2 時、オープニングセレモニーがスタート。大会のテーマは「LIVING IN HARMONY」、人間と



自然の共存と調和のある発展・維持するために我々は課題を持って進めよう。参加国リジョンのバナーセレモニーが終了し、公式歓迎の挨拶は、台湾総統府の秘書長 Mr.Bih-Jaw Linno が「調和のとれた生活と美しい世界と自然」について言及された。新旧国際会長交代式が行われ、基調講演は、Dr Kuan-Tsae Huang よりハイテクが人間の将来にどう影響するかロボット技術を通して講演された。夜は、IPIP(直前国際会長)Wichian Boonmapajorn (タイ) 主催の晩餐会が開かれました。

<8月5日(金)大会二日目>

会場は昨日と同じ圓山大飯店、西村国際書記長の報告で始まった。「現在、国際協会のクラブ数は 8 エリア 1,500 クラブ、会員数は約 30,000 人、ワイズメンズクラブの 100 周年を迎える 2022 年に向けて、献身的な会員数をワイズユース、ワイズメネット、YMCA と共に全世界で 50,000 人、100 か国まで拡げていきたい。」とスピーチされた。

その後全体会議が開かれたが、その中に日本 YMCA 同盟・島田総主事の挨拶があり、その持ち時間の中で、東日本大震災発生から 5 年間の復興状況をもとに制作した 5 分間のムービーを流していただくことの事前



了解を得ていましたので、横浜つづきクラブの林ワイズの応援を得て大会本部に強引に頼み込み、島田総主事のスピーチの最後に私の短い挨拶とムービーを参加者全員の前で見させていただくことができました。秒刻みの進行の中で実現できたことに関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。(写真↑)

午後は、5 か所に分かれてのフォーラムでは Extension Towards 2022 に、4 つのエリアミーティングでは Asia & South Pacific に参加した。晩餐会 IPE ナイトは、場所を EXPO ドームに移動、地域ごとのパフォーマンスでは、東西日本区参加者 88 名は復興支援ソング「花は咲く」を大合唱した。

<8月6日(土) 大会三日目>

昨日のフォーラムの報告の後は、IBC（国際兄弟クラブ）の締結式3件が賑やかに行われた。昼食の弁当をいただいた後は5コースに分かれての半日のツアーに参加した。西村さんは、北投温泉・地熱谷ツアーに、清水は Expo Park を中心とした美術館巡りに参加した。最後の晩餐会は IP ナイト、ドレスコードはフォーマル。仙台3クラブとの親交が深い Joan Wilson 国際会長のスピーチはいままでにないやり方で会場の真ん中に舞台を作り、ぐるぐる四方を回りながら施政方針を見事にこなし



ながら施政方針を見事にこなし

CLEAR の頭文字をとって①コミュニケーション②リーダー

シップ③エブリワン④アクション⑤レスポンスビリティを發揮すること。そして 2022 年（ワイズ 100 周年）には会員 5 万人を達成するため、存在感を世界に示すことを今日から始めようと力強く宣言された。その後の IP 晩餐会では、恒例のダンスパーティーがあり、最後の晩餐会は大いに盛り上がりました。

<8月7日(日)最終日>

台北 YMCA の聖歌隊が一緒になったすばらしい聖日礼拝であった。最後は、プロの歌手も加わり第九の演奏と合唱は全員に大きな感動を与えた。二年



後の国際大会の開催地、韓国の「イオス」のプロモーション、藤井寛敏大会実行委員長の力強い感謝の言葉が述べられた。西村国際書記長の司式で閉会式が厳粛に行われ、最後は Farewell Song で全員が手をつないで別れを惜しみ再会を約しました。

ワイズは一つ、心に深く刻まれた国際大会でした。



<国際大会(台北)に参加して(2)>

石巻広域クラブ 西村 富子

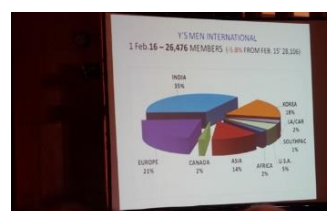
物心両面で励ましを受けている東京むかでクラブの吉田紘子さんから台湾で会いましょうの一言が私の重い神輿を上げ、80歳にして初めての海外を決めました。パスポート申請も清水さんに随行していただき、90歳でも申請する方がいますからどうぞ楽しんで来てくださいと係りの方に言われました。大会中ワイズメンズクラブの方達はどんな国の方とも安心して握手を求め、求められた言葉は話せなくとも“スマイル”と「ツナミ・石巻!」で十分通じ、分かち合うことができ、世界はひとつと感じました。



街の建造物は赤と緑が基調で沖縄に似ていると感じました。交通の青信号も日本では見られない5・4・3・2・1とカウントダウンがあり渡るにも安心でした。パンダのいる動物園に行くのに長いながいケーブルカーで（何分？）登りました。大会最後の日の閉会式ではベトーベンの“歓喜の歌”を台北YMCA合唱団らが高らかに歌い、ワイズメンズクラブの国際大会のふさわしいフィナーレで心が大きく揺さぶられ、目が覚めた思いでした。参加させていただいて本当に良かったと思います。私に目配り、気配りして下さったグループの皆さん、吉田紘子さん、清水さん、加藤メン・メネットに御礼申し上げます。ありがとうございました。

街の建造物は赤と緑が基調で沖縄に似ていると感じました。交通の青信号も日本では見られない5・4・3・2・1とカウントダウンがあり渡るにも安心でした。パンダのいる動物園に行くのに長いながいケーブルカーで（何分？）登りました。大会最後の日の閉会式ではベトーベンの“歓喜の歌”を台北YMCA合唱団らが高らかに歌い、ワイズメンズクラブの国際大会のふさわしいフィナーレで心が大きく揺さぶられ、目が覚めた思いでした。参加させていただいて本当に良かったと思います。私に目配り、気配りして下さったグループの皆さん、吉田紘子さん、清水さん、加藤メン・メネットに御礼申し上げます。ありがとうございました。

<大会中こころに残った風景と出会い>



▼第11回目の石巻ワークキャンプを経験して

東京YMCA医療福祉専門学校

校長 八尾 勝

8月18日(木)から21日(日)にかけて東京YMCA医療福祉専門学校の第11回震災復興ワークキャンプが行われました。石巻での生活全般に関わる部分で石巻広域ワイズメンズクラブの全面的な支援を受けての実施でした。YMCA石巻支援センターに宿泊させて頂き、初日の夕食、その後の2日間の朝食などは全てご用意いただき感謝の中で頂きました。

プログラムはグループホーム長寿の郷広渚で行なわれま



した。ここは津波によって建物が流されてしまったが、職員に背負われたりしながら、山道を登って避難し全員が生き延びる事が出来たエピソードのあるホームです。



グループホームでは主にレクリエーションを担当させて頂きましたが利用者や職員の皆様の積極的な関わりでとても楽しい時間を過ごさせて頂きました。

お別れのときには涙が茫漠と流

れ時間を大きく超過してしまいました。

その後村井伸夫総主事が被災地をご案内して下さり、被害の大きさ、復興の進み具合などを学びました。復興完了にはまだ年月を要する状況でしたが、村井総主事は学生たちに「絶望はどんなに大きくても決して長続きしない」と心に残る言葉を下さいました。

▼石巻市萩浜地区津波の教え石プロジェクト会議

9月9日(金)午後、第3回目のプロジェクト会議が萩浜中学校で関係者が出席して行われました。

(写真↓:説明する東京むかでクラブの城井ワイズ)



学校側より1~3年生16名、校長先生始め顧問の先生、萩浜支所門岡さん、村井総主事、城井ワイズ、日野ワイズ、清水ワイズが出席しました。今回は、4グループに分かれて津波石に刻む「キーワード」と「後世に伝えるメッセージ」を話し合いました。発表された成果は次回の会議(10月7日)まで整理し、次の段階に進められることになりました。本日の会議には、地元のマスコミも取材に見えておりました。

2016-2017年度

第一回北東部評議会議事報告

日時 2016年7月16日(土) 13:30~17:00

場所 盛岡市岩山 GENKI

出席者 日野副会長、清水会計

協議議案は次の通りです。

1. 2015-2016年度北東部決算承認の件
一般会計、特別会計、物品事業会計とも原案通り承認されました。
2. 2016-2017年度北東部評議会出席者交通費補助について、原案通り承認されました。
3. 北東部部会について、原案通り、9月17日(土)、ホテルメトロポリタン盛岡本店に承認されました。
4. 2016-2017年度北東部予算承認の件
一般会計の部、特別会計の部とも原案通り承認されました。
5. 北東部バナー作成の件(継続審議)
新デザイン2点も含めて3点の提案があったが、結論には至らず再度継続審議となった。
6. 部運営体制・部長選任方法について
宇都宮クラブより、部を「みちのくエリア」と「北関東エリア」に分け、部評議会を開催するとの提案があったが、審議未了で継続審議となった。
7. 北東部主催ユース・リーダーズ・アクトの開催内容の変更について
宇都宮クラブより、昨年11月の開催で3回目となった「被災地小学生サッカー交流&ユース・リーダーズ・アクト」の開催内容について、今年度は部長方針に則り、福島県への支援を打ち出すために、福島県の子どもたちが参加できるように開催内容をとちぎYMCAで主催しているエンジョイドッチボール大会に変更する。との提案であったが、様々な意見が出て、仙台YMCAの意向を確認する必要もあり、継続審議となった。(清水記)



東日本区第20代理事

利根川 恵子 (川越クラブ)

7月1日のキックオフからはや2か月がたちましたが、みなさまにはお元気でワイズ活動にご専心のこととお喜び申し上げます。

8月は暑い中、第72回国際大会・ユースコンボケーションが台北で行われ、その感動の余韻が収まらぬままに部会シーズンがスタートしました。8月27日にはすでに北海道部会が盛大に開催されています。部会は年に一度部内各クラブが一堂に会し、学びあったり、親睦を深めたりする貴重な機会です。今年は特に部の活性化を目指して、部会の充実を各部長にお願いいたしましたところ、各部でそれぞれ工夫を凝らした企画をたてています。ご自分の部はもちろん、他の部にも足を運んで、学びあい、親交を深めてください。部会で、みなさまとお会いできるのを楽しみにしております。

▼昨年度決算に関する臨時代議員会投票

過年度の決算について、過日、メールによる代議員会を行い、代議員77名（内一名が重複により、実質76名の投票権者）のうち59名の方から投票があり、一票は無効、58票（76%）の賛成を得て、承認されましたので、お知らせします。渡辺隆直前理事並びにキャビネットの皆さん、本当にご苦労さまでした。



仙台YMCAニュース

①第22回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2016について

9月22日（木・祝）に、東北学院大学泉キャンパスにて「第22回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2016」が行われます。このチャリティーランは、全国YMCAで実施され、障がいのある子どもたちを支援するプログラムです。当日、ランナーとしての参加やコース観察などのボランティアとして、プログラムを盛り上げていきましょう。

②第19回チャリティーゴルフ大会について

10月20日（木）に、泉国際ゴルフ倶楽部にて「第19回仙台YMCAチャリティーゴルフ大会」が行われます。このチャリティーゴルフの収益金は、子どもたちの水の事故を減らすために、YMCAが作成している「ウォーターセーフティーハンドブック」の費用に充てさせていただきます。参加での支援、また賞品の提供などにご協力をお願いします。

楽しいワイズシリーズ No.2

関 喜一郎

「ファンドの重要性」

ワイズメンズクラブは奉仕団体です。活動資金を全部を皆さんから集めていたら会員の負担が大変です。そこで、地元の品物を区大会・部会・通信販売などで販売して資金を稼ぎます。長野区大会では、阿部さん、青木さん、桜井さんが銘酒「日高見」・わかめを販売し好評でした。昨年の厚木大会でもコーヒーや缶詰・わかめ・ふりかけなどを売っていました。身近なところでは、仙台青葉城クラブの加藤さんが、「山形のさくらんぼ」を販売し熊本と東日本大震災に利益金を寄付しました。東日本区で最も成功した品物は、北海道部十勝クラブが販売している「ワイズポテト」で、一説に京都では「ワイズポテト」が販売されると八百屋さんのジャガイモの売り上げが半減すると言われていています。ワイズポテトは十勝クラブだけでなく、地元で販売するクラブも活動資金が稼げます。やってみますか？

石巻広域クラブはYMCA石巻センターという活動拠点を持っています。ここを利用し被災者に寄り添った活動を模索していきたいです。先日の台風10号でも、被災地に大きな爪跡をつけています。YMCAやワイズの活動を活発にし、特産品販売で被災地の経済支援になるように積極的に取り組みたいです。日ごろの地道な活動が、クラブの団結力をつけ、地元の皆さんの認知度も上がります。

★9月～11月クラブ行事予定

- 09月16日（金）クラブ第一例会
- 09月17日（土）北東部部会・もりおかクラブ
創立10周年（ホテルメトロポリタン盛岡）
- 09月22日（祭）YMCAチャリティーラン
東北学院泉キャンパス
- 09月26日（月）東京YMCA歌の広場（広渕）
- 10月07日（金）クラブ拡大役員会
- 10月20日（木）YMCAチャリティーゴルフ
仙台青葉城メネットナイト
- 10月21日（金）クラブ第一例会
- 11月04日（金）クラブ拡大役員会・東京YMCA歌の広場（東京世田谷ク）
- 11月05日（土）東京YMCA歌の広場（2日目）
- 11月18日（金）クラブ第一例会